様式第２７

＜ＨＴＭＬ＞
＜ＨＥＡＤ＞＜ＴＩＴＬＥ＞工業用水道事業法第３条第１項（第２項）
＜／ＴＩＴＬＥ＞＜／ＨＥＡＤ＞
＜ＢＯＤＹ＞＜ＰＲＥ＞
【書類名】工業用水道事業届出（許可申請）書
【提出日】
【あて先】経済産業大臣　殿
【提出者情報】
　【氏名又は名称】
　【住所】
【適用条文】工業用水道事業法第３条第１項（第２項）
【様式番号】００１
【給水区域】
【給水能力】
【水源】
　【種別】
　【取水地点】
【添付資料】
　【事業計画看】
　【エ事設計書】
　【給水区域における工業生産現況書】
　【給水区域における工業用水使用現況書】
　【工業用水道布設年次計画書】
　【建設資金調達年次計画書】
　【建設資金償還年次計画書】
　【水源選定の理由】
　【水源の水量及び水質】
＜／ＰＲＥ＞＜／ＢＯＤＹ＞＜／ＨＴＭＬ＞

備考　1.　１行は３６字詰めとする。

2.　「【氏名又は名称】」の欄には、法人にあつては、２７名称を記録し、「【氏名又は名称】」の欄の次に「【代表者】」の悶を設けて、その欄に代表者の氏名を記録すること。

3.　「【住所】」の欄には、法人にあつては、その住所を記録し、「【住所】」の欄の次に「【代表者の住所】」の欄を設けて、その欄に代表者の住所を記録すること。

4.　文字は、日本産業規格Ｘ０２０８で定められている図形文字並びにＸ０２１１で定められている制御文字のうち「復帰」及び「改行」を用いることとし、図は用いてはならない。

ただし、「【」日本産業規格Ｘ０２０８区点番号（以下「区点番号」という。）1－58)、「】」（区点番号1－59]、「▲」（区点番号2－5）及び「▼」（区点番号2－7）は用いてはならない（欄名の前後に「【」（区点番号 1－58）及び「】」（区点番号 1－59）を、又は置き換えた文

字の前後に「▲」（区点番号2−5）及び「▼」（区点番号2−7）を用いるときを除く。）。

日本産業規格Ｘ０２０８で定められている文字以外の文字を用いようとするときは、日本産業規格Ｘ０２０８で定められている漢字に置き換えて記録し、又はその読みを平仮名で記録し、それらの前に「▲」（区点番号2−5）、後ろに「▼」（区点番号2−7）を付すこと。

5. 「＜」、「＞」又は「＜」及び「＞」によって囲まれた欄名は、日本産業規格Ｘ０２０１で定められている文字を用いること。
6. 文字の符号化表現は、日本産業規格Ｘ０２０８付属書１で定められている方式を用いること。
7. 「【様式番号】」の欄には、日本産業規格Ｘ０２０１で定められている文字を用いること。
8. 「【給水能力】」の欄には、「立方メートル／日」を単位とした数値のみを日本産業規格Ｘ０２０１で定められている文字を用いて記録すること。
9. 「【事業計画書】」、「【工事設計書】」、「【給水区域における工業生産現況書】」、「【給水区域における工業用水使用現況書】」、「【工業用水道布設年次計画書】」、「【建設資金調達年次計画書】」及び「【建設資金償還年次計画書】」は、それぞれ様式第2から第8までに従って記録し、表中の数値については日本産業規格Ｘ０２０１で定められている文字を用いること。
10. 「【工事設計書】」の設計図面は、フレキシブルディスクに記録せず、紙面により提出すること。
11. その他は、様式第2から第8までの備考と同様とする。ただし、用紙の大きさに係るものは除く。